JDL リモートフォルダーサービス利用規約

JDL リモートフォルダーサービス利用規約（以下、「本規約」といいます）は、株式会社日本デジタル研究所（以下、「弊社」といいます）が提供する JDL リモートフォルダーサービス（以下、「本サービス」といいます）の提供条件及び弊社と本サービスの利用を希望する者との間の権利義務に関する関係が定められており、弊社と本サービスの利用を希望する者との間に締結される契約に適用される利用規約です。
本サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいた上で、本規約に同意いただく必要があります。
本サービスの利用を希望する者は、本規約に同意した場合、本規約の個別の条項についても同意したものとみなされます。
また、本規約に同意した場合とは、弊社のホームページ等の同意画面において同意する旨のボタンをクリックした場合の他、同意画面の用意がない場合は利用規約が表示された後にインストールした場合や使用した場合を含むものとします。

（契約目的、サービス内容）

第 1 条　弊社製品の契約目的は、弊社の提供する取扱説明（以下「仕様」といいます）に従って、法令に基づく、税務書類の作成、財務書類の作成、会計帳簿等及びその他の書類を、書面または電磁的記録によって作成し、提出することができる製品をお客様に提供することとします。

2.　本サービスは、お客様及び、お客様が指定する顧問先（以下、「関係者」といいます）が、インターネットを経由して次の各号のデータエリアにアクセスし、データの登録、呼出しができるサービスです（以下、本サービスで使用するデータエリアを「リモートフォルダー」といいます）。本サービスの利用は、日本国内に限定します。

(1) JDL IBEX クラウド組曲 Major サービスのオプションとして利用する場合は、弊社データセンター内に設置された仮想サーバーのデータエリア

(2) 前号以外の場合は、お客様の事務所内の弊社指定ハードウエア製品のデータエリア

（利用手続）

第 2 条　本サービスの利用手続は、弊社指定の方法に従ってオンライン上で行うものとします。

2.　本サービスは、個人事業者を含む事業者向けサービスです。そのため、本サービスを利用できるお客様は事業者とし、かつお客様が事業として又は事業のために利用する場合に限り本サービスを利用できるものとします。また、お客様が営業活動に関連のない個人のために本サービスを利用することはできないものとします。

（利用期間等）

第 3 条　本サービスは、お客様の申し込みに対し弊社から送信する「利用申込手続完了通知」に記載された「契約日」から利用することができます。

2.　本サービスの利用期間は、前項の「契約日」の属する月の翌月 1 日から 1 カ月間とします。また、本サービスの利用期間は、お客様が利用期間満了日迄に利用契約の解約を申し入れない限り、更に 1 カ月間自動的に更新され、その後も同様とします。

（利用料金等）

第 4 条　本サービスの利用料金は､弊社が別途定めるものとします。

2.　本サービスを利用するために必要な情報処理機器の設備費用、及び本サービスの利用に伴って発生した通信料金等は、お客様が負担するものとします。

3. 第 3 条第 1 項の「契約日」から利用期間の開始日までの間については、第 7 条第 2 項第 2 文の場合を除き、弊社は無償で本サービスをお客様に提供します。

（支払い）

第 5 条　お客様は、本サービスの利用料金に法定税率による消費税等額を加算した金額を、利用期間毎に現金で弊社に支払うものとします。

2. 支払方法は、お客様が第 3 条第 1 項の「契約日」において、既に弊社と口座振替による取引を開始している場合には口座振替とし、口座振替の取引を開始してない場合には振り込みによるものとします。

3. 支払期日は次の各号のとおりとします。

(1) 本サービスの利用を開始した初回の利用期間に対する支払期日は、口座振替による場合は当該利用期間の開始日の属する月の翌々月 14 日とし、振り込みによる場合は当該利用期間の開始日の属する月の翌月末日とします。

(2) 自動更新毎の利用期間に対する支払期日は、口座振替による場合は更新毎の各利用期間の開始日の属する月の翌々月 14 日とし、振り込みの場合は、更新毎の各利用期間の開始日の属する月の翌月末日とします。

4. 振込の場合の振込手数料は、お客様の負担とします。

（弊社からの解除）

第 6 条　弊社は、お客様が本規約の一に違反したときは、事前に催告することなく、直ちに解除を通知して、本サービスの提供を終了することができるものとします。

（お客様による解約）

第 7 条　本サービスの利用契約は、利用期間の中途で解約することができないものとし、中途解約の申し入れがあっても、お客様は当該利用期間の 1 カ月分の利用料金を支払うものとし、日割り精算はないものとします。

2. 本サービスの利用契約は、お客様が利用期間満了日迄に利用契約の解約を申し入れることにより、当該利用期間の満了日をもって解約されるものとし、お客様は当該利用期間までの利用料金を弊社に支払うものとします。なお、お客様が第 3 条第 1 項の「契約日」から初回の利用期間の前日までの間に解約を申し入れる場合は、解約手数料として利用料金の 1 カ月分に相当する金額を弊社に支払うものとします。

（不可抗力による免責について）

第 8 条　天災地変、法令の制定改廃、公権力の行使に基づく処分、輸送機関の事故、労働争議その他やむを得ない事情により、本サービスの全部又は一部の提供ができない場合は、すみやかにお客様にお知らせいたします。但し、本サービスの全部又は一部の提供ができないことによりお客様が損害を被られたとしても、弊社は何らの賠償の責を負わないものとします。

（インターネットシステムの中断）

第 9 条　次のいずれかの事由に該当する場合、弊社はお客様に事前に通知することなく、一時的に本サービスの提供を中断する場合があります。また、中断中の期間に対する利用料金の精算はないものとし、中断によりお客様が損害を被られた場合も、弊社は賠償の責を負わないものとします。

(1) 本サービス運営のためのシステムの保守点検・更新を定期的に、又は緊急に行う場合

(2) 天災、火災、停電などの不可抗力により本サービス運営のためのシステムの正常な稼働が困難な場合

(3) その他運用上、技術上やむを得ない事情で一時中断する必要が生じた場合

（弊社の責任）

第 10 条　弊社は請求原因のいかんにかかわらず、入力データの消失、破損等、弊社提供のハードウエア製品、ソフトウエア製品、サプライ商品、ユースウェアサービス、保守サービス、Web サービス、サポートサービスに起因してお客様に生じた、通常の損害、特別の事情による損害（損害発生につき弊社が予見すべきであった場合を含むものとします）、逸失利益及び第三者からの賠償その他の請求による損害について、一切責任を負わないものとします。

2. 前項の規定は、弊社に故意または重過失がある場合には適用しないものとします。

3. 本契約のもとにおいて弊社が損害賠償責任を負う場合、弊社は仕様どおりでないと判断した症状の発生源となった弊社提供のハードウエア製品、ソフトウエア製品、サプライ商品、ユースウェアサービス、保守サービス、Web サービスまたはサポートサービスについて、それぞれ当該ハードウエア製品、当該ソフトウエア製品、当該サプライ商品、当該ユースウェアサービス、当該保守サービス、当該 Web サービスまたは当該サポートサービスの見積書記載の定価に相当する額を限度額として賠償責任を負うものとし、見積書がない場合はそれぞれの販売価格に相当する額を限度額として賠償責任を負うものとします。

（通知）

第 11 条　弊社からお客様への通知は、本サイトへの掲載または電子メールの送信等、弊社が定める方法により行います。

2. 弊社がお客様に対し、前項の通知を行った場合お客様は当該通知を受領したものとみなします。

（本サービス・本規約等の変更）

第 12 条　弊社は、お客様の承諾なしに、いつでも、利用料金を含む本サービス・本規約等の全部または一部の内容を変更することができるものとします。

（本サービスの一部または全部の廃止）

第 13 条　弊社は、本サービスの一部または全部を何時でも廃止できるものとします。

2. 本サービスの一部または全部を廃止する場合、廃止前の弊社が相当と判断する期間に、お客様に対して通知を行います。

3. 弊社が予期し得ない事由、法令の改廃、天災等のやむを得ない事由で廃止する場合において、相当期間前の通知が不能な場合であっても、弊社は可能な限り速やかにお客様に対して通知するものとします。

4. 本条に定める手続きに従って通知がなされたとき、弊社は本サービスの廃止の結果について何ら責任を負わないものとします。

（アカウント情報の管理等）

第 14 条　お客様は、リモートフォルダーへのアクセスに必要な ID 及びそれに付随するパスワード（以下、これらをまとめて「アカウント情報」といいます）を指定する顧問先に配布し、第 1 条各号に定めるデータエリアへのアクセスを許可してリモートフォルダーを利用させることができます。

2. お客様は、関係者以外の第三者にアカウント情報を開示、貸与及び譲渡しないものとします。

3. お客様は、関係者に配布したアカウント情報を含むお客様のアカウント情報の管理及び使用について責任を負うものとし、アカウント情報に起因してお客様が損害を被った場合でも、弊社は一切責任を負わないものとします。また、アカウント情報の不正使用があった場合もその間の利用料金を支払うものとします。

4. お客様は、以下の各号に該当する場合は、速やかに弊社に連絡し、弊社の指示に従うものとします。

(1) アカウント情報を忘れた場合

(2) アカウント情報につき不正使用等のおそれがある場合

（お客様の禁止事項）

第 15 条　お客様は、リモートフォルダーの利用にあたり次の各号の行為を行わず、又、関係者にも行わせないようにするものとします。

(1) 本サービスの第三者への再販
(2) 他のお客様のアカウント情報を不正に使用する行為
(3) 弊社、その他の第三者又は本サービスに損害を与える行為
(4) 著作権、その他の知的財産権を侵害する行為
(5) 詐欺等の犯罪に結びつく行為
(6) プライバシー又は肖像権を侵害する行為
(7) 公序良俗に反する行為
(8) 本サービスの運営を妨げるような行為
(9) 法令に違反する行為
(10) 前各号に定める行為を助長する行為

（反社会的勢力の排除等）

第 16 条　本規約において反社会的勢力とは、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他これらに準ずる者をいいます。

2. お客様及び弊社は、それぞれ相手方に対し、現時点及び将来にわたって、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し確約します。

(1) 自己又は自己の役員（名称を問わず経営に実質的に関与している者をいいます）若しくは自己の社員が反社会的勢力であること、又は反社会的勢力であったこと
(2) 反社会的勢力が実質的に経営を支配していること
(3) 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に危害を加える目的をもってするなど、反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
(4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与していると認められる関係を有すること
(5) 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

3. お客様及び弊社は、それぞれ相手方に対し、自己若しくは自己の社員又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを確約します。

(1) 暴力的な要求行為
(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
(3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
(4) 風説を流布し、又は偽計若しくは威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
(5) その他前各号に準ずる行為

4. お客様又は弊社が前 2 項に違反に反した場合、相手方は何らの催告を要しないで、リモートフォルダーの利用契約を解除することができるものとします。

5. 前項の場合、解除された者は解除により生じる損害について、解除を行なった者に対し一切の請求を行なわず、解除を行なった者は何らの賠償責任を負わないものとします。また、解除を行なった者は、解除により生じる損害について、解除された者に対し賠償を請求できるものとします。

（個人情報の取り扱い）

第 17 条　弊社は、お客様から収集した個人情報（以下、単に「個人情報」といいます）を、次の各号の利用目的の範囲内で取り扱います。

(1) 個人情報は、コンピュータシステムの設計、製造、販売、保守等弊社の営む事業に関する製品、商品、サービス等のお客様への提供の他、これらに付帯関連するサービスの提供等弊社の事業遂行に必要な範囲においても収集し利用されます。
(2) 個人情報は、航空運送事業を営む弊社の連結対象会社に関するサービスを弊社からお客様に提供するために収集し利用されます。
(3) 弊社は、個人情報を DM 等によるアンケートへのお願い等の方法により収集することがあります。また、修理、配送及び郵便物の発送等弊社業務の一部を外部の業者に委託することがあります。
(4) 個人情報は、法令等に基づく場合又はお客様の事前の同意がある場合に限り、第三者へ、第三者提供されます。

（準拠法）

第 18 条　本規約に関する準拠法は、日本法とします。

（管轄裁判所）

第 19 条　本サービスの利用に関して、弊社とお客様との間に、紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

本規約は、平成 25 年 4 月 1 日から実施いたします。
改定実施　平成 28 年 1 月 14 日
平成 30 年 10 月 1 日
令和 2 年 3 月 16 日
令和 5 年 10 月 2 日

以上

【20050　v5】